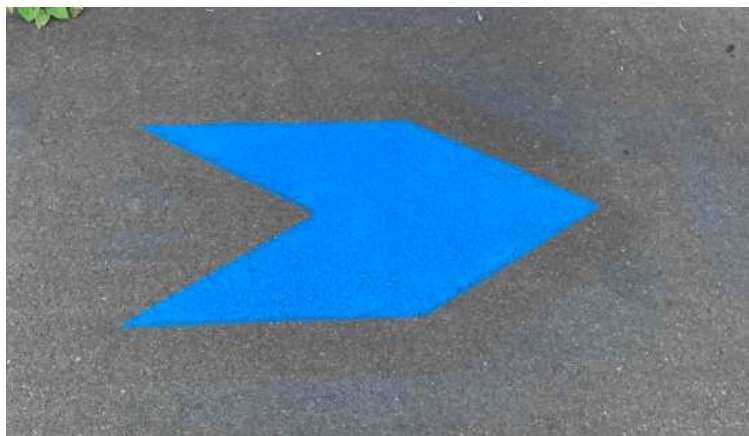


○「矢羽根（やばね）」とは？

- ・ 自転車利用者が車道の左側を安全・快適に走行できるよう、路面上に自転車の走る場所と方向を示したものです。



○今回の設置目的

- ・ 今回の設置場所は県のサイクリングルートであり、自転車の走る場所を示すことで遺跡周辺の自転車の周遊性を高めます。
- ・ また、サイクリングルートと並行する県道から自転車を誘導することで、自転車の車や二輪車との接触事故を防ぐとともに、サイクリングルート内での歩行者との接触事故を防止します。

